

# つばた

議会だより

No.141

2017.4.5



3月会議		
庁舎建て替えに向け基本計画を策定		2P
クローズアップ	体験型観光交流公園のアクセス道路を整備	4P
委員会審議	災害時相互応援協定を結ぶ上富田町、岡垣町と交流	6P
いっぱん質問	イノシシの捕獲おりを増やせなど	9人が登壇 10P

きれいに咲いてね  
(能瀬保育園)



## 3月会議

庁舎建て替えに向け  
基本計画を策定

1000万円計上

3月会議を6日から14日までの会議期間で開催した。初日に平成29年度一般会計・特別会計・事業会計予算、28年度補正予算、条例の制定・改正など35件の議案が提出され、2日目に町政全般について9人が一般質問を行った。議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決し、請願1件を採択、陳情1件を不採択、意見書2件を可決した。また、現行の3常任委員会から2常任委員会に改組する条例の改正を可決した。

## 施政方針

**町** 長は施政方針で「町政運営の基本となる考え方

として、『子の世代、孫の世代のためのまちづくり』と『心豊かに今を暮らすためのまちづくり』の2つの柱がある。住んでよかったと実感できる取り組みとあわせて、津幡町にずっと住み続けてもらえるよう、バランスよく、そして力強く2つの柱を推進していきたい」と所信を表明した。

## 平

成29年度の一般会計と7特別会計、3事業会計を合わせた当初予算総額が247億2477万円に決定した。

このうち一般会計は121億2300万円で、前年度当初比4・1%減となった。本年度は、温水プールの建設に向けた都市公園整備計画の策定や笠池ヶ原区の上水道接続事業、小矢部市との連携による俱利伽羅峠周辺の日本遺産登録に向けた調査などを行う。

# 平成29年度予算成立

## 一般会計 前年度比4.1%減 121億2300万円を可決

(賛成14人 反対1人)

### ●特別会計●

会計	予算	前年度比%
国民健康保険	38億2013万円	1.6
後期高齢者医療	3億1906万円	2.6
介護保険	24億83万円	▲2.4
簡易水道事業	597万円	▲4.6
バス事業	1億1047万円	1.6
ケーブルテレビ事業	4489万円	0.6
河合谷財産区	35万円	0.0
計	67億173万円	0.1

(全員賛成)

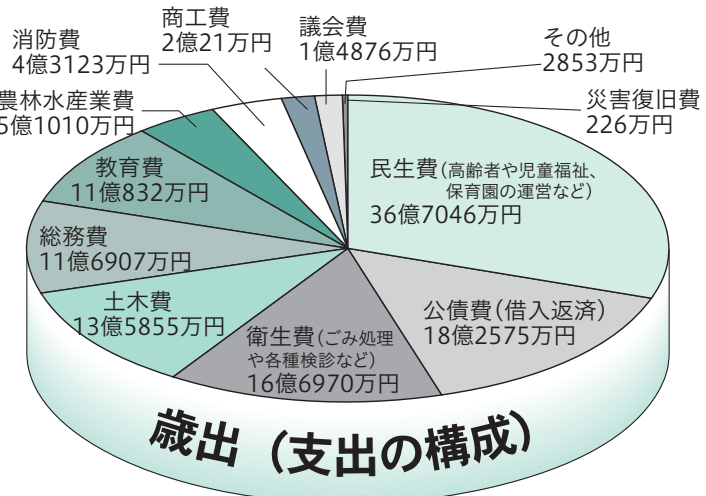
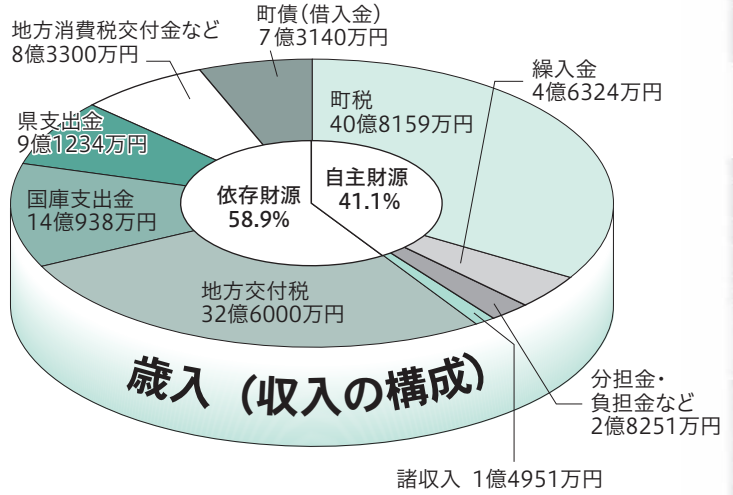
### ●事業会計●

会計	予算	前年度比%
河北中央病院	収益的収支	12億7825万円 1.7
	資本的収支	1億8754万円 ▲21.5
水道	収益的収支	7億9975万円 0.1
	資本的収支	3億3006万円 11.1
下水道	収益的収支	15億4337万円 ▲2.4
	資本的収支	17億6104万円 ▲8.6
計	59億3万円	▲3.3

(全員賛成)

※事業会計は支出額を計上

※金額はすべて1万円未満で切り捨てて記載



**賛成**

明確な重点政策のもと、必要な政策に予算が計上されている。今後、各予算の実際の執行に際し、効率的で効果的な行財政運営に努められたい。  
荒井 克議員

**反対**

3点にわたり反対する。町が自衛隊員の募集に関わることはやめるべきだ。町道庄能瀬線、体験型観光交流公園を一周する竹橋大坪線道路改良工事は必要ないと考える。  
塩谷 道子議員

### 平成29年度一般会計

築後40年以上が経過している役場北側庁舎は、耐震強度の不足や老朽化が懸念される。現在庁舎整備基金を設け、計画的に積み立てを行っているところだが、庁舎整備に活用できる財源が国より示されたことから、安全、安心の取り組みの最優先事項に位置付け、早期建て替えに向けて具体的な整備計画を策定する。





# こんなことに使われます クローズアップ

平成29年度、新たに行われる事業など、一部を紹介します。

## 体験型観光交流公園

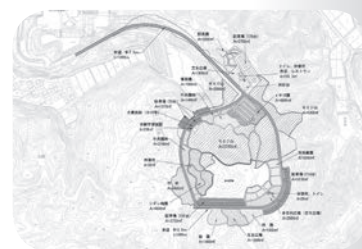
### アクセス道路を整備

1億501万円

体験型観光交流公園へのアクセス道路となる町道竹橋大坪線を、国が推進する地域再生計画により整備し、活性化を図る。

Q 多額の費用だが財源は。

A 地方創生道整備推進交付金を活用する。



▲いよいよ着工

## ウェルピア倉見

### ロッカーを改修

250万円

老朽化により脱衣室内ロッカーの損傷が激しいため、改修する。



▲早く直して

## 小学4年生時にも

### 心臓検診を

125万円

現在、小学1年生と中学1年生時に行われている心臓検診を、小学4年生時にも実施する。

Q 目的は。

A 心臓疾患の早期発見により、

学校生活を安全に送れるようにする。

Q 対象人数は。

A 小学4年生407人が新たに対象となる。

## 条例

### 種谷地区

### 防災センターを設置

旧種保育園跡地に開設する種谷地区防災センターの位置、名称などを条例で定める。



(全員賛成)

### 議会常任委員会を2つに

平成27年4月の議員定数削減に伴い、常任委員会組織の見直しを検討した結果、委員会審査の充実と活性化を図るため、現行の3常任委員会を次のとおり2常任委員会に改組することとした。次回の任期満了に伴う組織替え時から適用する。

#### 総務産業建設常任委員会(委員8人)

所管：総務・財政・税務・議会・監査・消防・土木・農林・労働・商工・上下水道など

#### 文教福祉常任委員会(委員8人)

所管：民生・衛生・保険年金・福祉・教育・病院

(賛成14人・反対1人)

## 救急救命士を養成 県外の研修所に入校

275万円

救急救命士の資格取得に必要な高度な知識・技能を習得するために、消防職員2人が研修所に入校する。  
研修所は全国に2か所あり、東京研修所では1人が7か月、九州研修所では指導的立場の救急救命士養成研修を1人が1か月の研修をする。



▲救命の最前線

## 妊娠・出産から子育て期まで 切れ目のない支援を

698万円

子ども・子育て支援交付金を活用し、平成29年度から母子保健事業を中心に支援を行う。保護者自らも子どもの発達などを理解して子育てできるように、保健指導や相談を実施し、支援が必要な家庭への支援として関係機関との調整などの充実を図る。  
国・県・町がそれぞれ3分の1ずつ費用を負担する。

## 町道菩提寺1号線道路改良工事

3000万円

辺地対策事業対象地域における道路事業として、平成29年度は190mを改良工事する。

**Q** 工事の完成予定は。

**A** 地権者の合意が得られ、早期の完成を目指す。

**Q** 深い谷などもあるが、工事に支障はないのか。

**A** 谷を埋める工事になるため、登り口から進めていく。



▲完成が待ち遠しい

## 常勤の特別職と議会議員の 期末手当を増額

国家公務員の給与の改正と町特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、常勤の特別職と議会議員の期末手当の支給月を3・15か月から3・25か月に改正する。

**反対**

常勤の特別職も議員も相当の報酬を得ており、期末手当の引き上げは必要ない。したがって、引き上げをもとにした補正予算は認められない。

塩谷 道子議員

(賛成14人・反対1人)

## 28年度一般会計補正予算

384万円を減額  
(賛成14人・反対1人)  
総額130億6417万円に

28年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ384万円を減額補正し、総額130億6417万円とした。

緊急に必要な費用のほか、事業費、負担金などの確定による増減調整が主なものであり、そのうち議会議員の期末手当の改正に伴い、75万円を増額した。

7特別会計、1事業会計は全議員賛成で補正予算を可決した。



# 総務

## 災害時相互応援協定を結ぶ 上富田町、岡垣町と交流

-総務課-



▲地域での自主防災訓練

**Q** 上富田町との相互訓練への参加者は。

**A** 9つある自主防災クラブから各1人、関係職員4人が参加する。

**Q** 岡垣町との交流内容は、平成29年度は、担当職員間で災害対策について意見交換をする。

## 災害に強いまちづくり 耐震性貯水槽を設置

-消防本部-



▲設置予定場所（加賀爪）

**Q** 町内の計画目標数と現在の設置数は。

**A** 目標は238基で、現在は197基を設置している。平成29年度は浅田、加賀爪地内に設置する。

**Q** 設置の範囲には基準があるのか。

**A** 家屋数約40棟に1基の割合で設置を計画している。

# 委員会 審議

## 文教福祉

### 放課後児童クラブ 支援の対象を拡大

-健康こども課-



▲放課後も安心

**Q** 支援の内容は。

**A** 多子世帯の利用料原則無料化の対象を、一定の所得要件のもと第3子以降から第2子以降に拡大する。

**Q** 対象の見込み数は。

**A** 30人程度を見込んでいる。



▲みんなで楽しく

町議会では3部門の常任委員会に分かれ審議しています。

**総務**（総務・財政・税務・議会・監査・消防など）

◎荒井 克◎河上孝夫 西村 稔 角井外喜雄 塩谷道子 向 正則

**文教福祉**（民生・衛生・保険年金・福祉・教育・病院）

◎八十嶋孝司◎道下政博 竹内竜也 酒井義光 洲崎正昭

**産業建設**（土木・農林・労働・商工・上下水道）

◎森山時夫◎谷口正一 森川 章 井上新太郎 多賀吉一  
(◎委員長 ○副委員長)

# 産業建設

## つばた町民八朔まつり 事業目的の達成度は

-交流経済課-

**Q** 事業目的にあるように、町のにぎわいとPRにつながっているのか。

**A** 回数を重ねることによって来場者が増えている。

**Q** 毎年住吉公園で開催しているが、場所変更の考えは。

**A** 町のにぎわいやPRにつながるために、内容も含め他の場所での開催も運営委員会で検討する。

## シグナスホール 座席をクリーニング

-生涯教育課-

**Q** 以前にも実施しているのか。

**A** 開館11年を迎え、初めての実施となる。今回は800席中、特に汚れが目立つ200席を予定している。

**Q** 施設の維持管理計画は、10年単位で計画しており、できるだけ標準化するように段階的に進めていく。



▲先進地の合葬墓（内灘町）

## 鷹の松墓地公園に 合葬墓を建設へ

### 合葬墓を建設へ

-生活環境課-

**Q** 合葬墓建設に至るきっかけは。

**A** 平成28年末に実施したアンケート調査の結果、将来お墓の管理に悩む声が多かったため。

**Q** 建設のコンセプトは。

**A** 多くの合葬墓を研究し、関係者の意見を集約するなど、町民の希望に沿った建設を実現したい。



▲きれいな座席に変身！



みなさまからの

# 請願1件・陳情1件を審査

## 採択

### 指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める

◎請願者 公明党津幡支部津幡地区委員

紹介議員 高谷 芳明  
道下 政博  
(賛成13人・反対2人)

### 産業建設常任委員会発議で

### 意見書を国に提出

### 意見書

## 国へもの申す

### 指定給水装置工事事業者制度の更新制を求める意見書

指定給水装置工事事業者制度は、平成8年の水道法改正以来、全国一律の指定基準をもって運用されてきた。しかし、平成25年度末の厚生労働省のアンケート調査によれば、所在不明な指定工事事業者は約3000者、違反行為件数は年1740件、苦情件数は年4864件など、トラブルが多発している実態が明らかになった。水道利用者の安心、安全のためには、不適格事業者を排除し、継続的なメンテナンスを確保する必要がある。よって、政府におかれては、建設業と同様に現行制度に更新制を導入するよう取り組むことを強く要望する。

(賛成14人・反対1人)

### 不採択となった陳情

### 平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」への個人番号記載の中止を求める

◎陳情者 石川県保険医協会

会長 西田 直巳  
(賛成2人・反対13人)

### 賛成

この陳情は個人番号制度に反対しているのではなく、平成29年度から新たに追加される事務手続きに関して、事業者の負担を増やし、情報漏えいの危険を増加させるという理由で反対しており、納得できる内容である。

塩谷 道子議員

### 反対

個人番号法が目的とする公平・公正な課税や事務の効率化に向け、この制度は必要である。情報漏えいに関して行政や事業者が適切な安全管理を講ずることは当然である。スタートしたばかりの番号制度であり、今後の利用環境の整備に期待する。

荒井 克議員



## 意見書

## 北朝鮮による核・ミサイル問題および日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

提出議員 多賀 吉一

賛成議員 道下 政博・谷口 正一

北朝鮮は、我が国を初め、国際社会からの累次にわたる自制要請を無視して2月12日、3月6日と、弾道ミサイルの発射を強行した。3月6日に発射された弾道ミサイルのうち1発は、能登半島沖200キロメートルの海域に落下したと推定され、これまでのミサイル発射で最も日本本土に接近した可能性がある。これまで繰り返されてきたミサイル発射や核実験等の一連の行動は、国連安全保障理事会の決議に明らかに違反し、国際社会の平和と安心を著しく損なう行為であるほか、漁業関係者の安全な操業を脅かすだけではなく、我が国の安全保障そのものに対する直接的で重大な暴挙であり、断じて容認できるものではない。

また北朝鮮は、拉致した多数の我が国国民を今も不法に抑留し続け、数十年も自由を奪われている被害者本人と帰国を待つ家族の忍耐は、もはや限界を超えている。政府は、すべての被害者の安全確保と早急な帰国を最優先課題とし、あらゆる方策を講じて拉致被害者全員の早急な帰国を実現させるべく、全力を挙げて取り組むべきである。

よって、政府におかれては、六者会合共同声明および日朝平壤宣言の趣旨に鑑み、全力を尽くして取り組むよう強く要望する。

(全員賛成)

## 3月会議の審議結果

(賛否の分かれたもののみを掲載しています)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

	議席番号	議決結果															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	森川章	竹内竜也	井上新太郎	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫
議案	一般会計予算…平成29年度当初予算で121億2300万円を計上する。	可決 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○
	一般会計補正予算(第6号)…28年度中の緊急に必要な費用のほか、事業費、負担金などの確定による増減調整が主なもので、384万円減額する。	可決 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○
	常勤の特別職の職員の給与に関する条例及び議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正…期末手当の支給月を3.15か月から3.25か月に改正する。	可決 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○
請願	指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書の提出を求める請願	採択 賛13・反2	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	×	○
陳情	平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」への個人番号記載の中止を求める陳情書	不採択 賛2・反13	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	—	×	×	×
議会議案	議会委員会条例の一部を改正…3常任委員会から2常任委員会へ改組する。	可決 賛14・反1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	指定給水装置工事事業者制度の更新制を求める意見書	可決 賛14・反1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

# ん質問



森山時夫 議員

## イノシシ

### 捕獲おりを増やせ

計画的に

増設を考えていく

森山 議員

今年はや暖冬のため、イノシシの一層の増加により、農作物などへの被害がさらに懸念される。

現在、町内の捕獲おりの設置は106基であり、絶対数に対し3分の1程度である。捕獲対策を促進するため、1頭当たりの奨励金を減額し、その差額分をおり製作費に充て、捕獲おりを増やしてはどうか。

八田 農林振興課長

捕獲にはおりの見回りやエサの交換、また捕獲後は運搬や処分など、相当な費用と労力が費やされる。捕獲奨励金を減額すると、おり設置者の捕獲意欲の低下や管理不十分なおりが増えることも考えられる。

したがって、奨励金は現状のままで、効果的なおりの配置と計画的な増設を考えていく。



▲多くの捕獲を

## 家屋密集地帯の 対策を周知せよ

### 消防団員を交えての 検討会を行う

## 消 火 活 動

森山 議員

近年乾燥強風注意報が頻繁に発生している。町内にも木造家屋密集地帯があると思うが、消防本部は各分団に万一のときの消火対策を周知しているのか。

また、防火水槽に水道管から直接供給でき、長時間放水できる水槽の設置を求める。

浅木 消防次長

町内には木造家屋密集地帯を特定した地域はない。道路状況などを調べ、延焼の危険性の高い地区においては火災防画を作成し、消防団員を交えた検討会を行いたい。

また、消防ポンプ車の有効な放水のため、防火水槽の増設や河川、農業用水、学校プールなどを活用し、水量の確保を検討していく。



▲消火活動に支障がないように





竹内 竜也 議員

# ズバリ 町政を問う

# いっぱ

## 今後の方向性は

幅広い活動を取り入れる

### 土曜授業

竹内 議員

当町では、平成27年度から土曜学習が実施され、また年3回の土曜授業も行われているが、土曜日ならではの授業になり得ているのか。

過去2年間は、教科または道徳の授業を実施してきた。29年度は特別活動や学校行事など幅広い活動を取り入れ、地域とともに歩む学校を目指し、各校で工夫を凝らした土曜授業となるよう働きかけていく。

舛井 学校教育課長



3年目を迎える土曜授業

## 教職員

### 長時間労働の是正に取り組み

緩和に努めていく

竹内 議員

県内では、多忙な勤務による教職員の過労死事案が発生している。勤務監督者には適切な労働時間管理が要求され

るが、タイムカード、ICカードの採用や長時間労働は正に向けた取り組みは。

吉田 教育長

教職員の長時間労働の是正には、校長など管理職による確認、教職員への指導に加え、ICTの推進による業務の効率化を支援する取り組みを進め、緩和に努めていく。なお、タイムカードの導入は、現在検討中である。



▲適切な時間管理を

### その他の質問

- Q** 成年後見制度など、権利擁護施策の推進を。
- A** 制度の普及と利用促進に努める。



八十嶋孝司 議員

## 介護職員

### 将来の

### 人材確保対策は

### 定着に向けた取り組みを 推進していく

八十嶋 議員

認知症や要介護の方が  
増える中、高齢者施設で  
働く介護職員が不足して  
いる。町内の介護職員の  
確保も将来に向け懸念さ  
れる。

今後不足する町内介護  
職員の数は。また、町の  
主導のもと、民間との連  
携も必要ではないか。

矢田 町長

当町では、2025年  
までに約500人の介護  
職員が必要となり、この  
ままでは60人ほどの不足  
が見込まれる。今後、県  
のマッチングサポートセ  
ンターを活用し、中高年  
も含め就業を促進してい  
きたい。

施設を支える介護職員



また、国の政策を基本  
としながら、県や介護事  
業所と連携を図り、将来  
の人材確保、定着に向け  
た取り組みを推進してい  
く。

## 車移動手段の 見解と対策を示せ

### 中学部活動

### 要綱を定め 4月から運用する



▲部活動に励む中学生

八十嶋 議員

平成28年10月、珠洲市  
の中学野球部員を乗せた  
車の交通事故は記憶に新  
しいが、部活動の移動手  
段に対し当町の中学校は  
どのような見解と対策を  
示したか。

また、県内市町では移  
動に対しさまざまな助成  
を打ち出しているが、町  
としての考えは。

吉田 教育長

当町では、県内外を問  
わず公式大会などに参加  
する場合、公共交通機関  
や貸し切りバスの利用を  
認め、これらにかかる交  
通費、宿泊費は全額補助  
している。部によって活  
動回数が異なり、補助の  
公平性からも今以上の拡  
充は難しいと考える。

部活動でやむを得ず自  
家用車で引率する場合に  
は、教職員個人にのみ負  
担を負わせることがない  
よう、要綱を定め、平成  
29年4月から運用を予定  
している。

### その他の質問

**Q** 避難所におけるアレ  
ルギー対応食品備蓄  
対策は。

**A** 計画的に備蓄の充実  
を図る。





塩谷道子 議員

### 高齢者

## 外出困難者に タクシー券の交付を

現時点では考えていない



◀タクシー券もあればいいね

塩谷 議員

免許証返納者でバス停までが遠い方は、町営バス無料回数券をいくらか交付されても使えない。また、車を使わないといきいきサロンに参加できない方もいると聞く。

当町では、高齢者のタクシー利用助成券の交付対象者は、在宅で要介護などの認定を受けた方としており、現時点では考えていない。

矢田 町長



▲図書の実を

### 図書館

## 図書購入の

要望手続きを広報せよ

予約・リクエスト申込書を

活用してほしい

塩谷 議員

図書購入に際し、町民の要望を聞くことが大切である。その手続きについて広報せよ。また、政

館で配置してほしい。さらに、勤めている方が利用しやすいよう、開館・閉館の時間を見直せ。

竹田 教育部長

個人からの購入希望は受け付けていないが、予約・リクエスト申込書を活用し、選書の参考としてほしい。また、現在図書館では新聞10紙を配置しており、新たな購入は考えていない。

開館時間は近隣の市町と比べて差はなく、適切な時間と考えている。

### その他の質問

**Q** ヒバクシャ署名を広く町民に訴えよ。

**A** 核兵器廃絶への願いも含め、平和を願う活動を続けていく。

**Q** 野洲市の債権管理条例を調査、検討せよ。

**A** 現在のところ条例の制定は考えていない。



酒井義光 議員

## バイパス側道

管理できない植栽は  
撤去を求めよ

管理者に

引き続き要望する

酒井 議員

舟橋踏切からJR西日本能瀬変電所までの区間には、背の高いススキやヨシが生い茂っている。あまりにも見苦しいため地区住民で草刈りを実施したが、集落からも離れた区間には、背の高いススキやヨシが生い茂っている。剪除作業は困難である。管理できない植栽は、管理者である国に撤去を要望すべきだ。

岩本 都市建設課長

英田地区振興会の要望を受け、国土交通省金沢河川国道事務所に対し要望を行い、部分的ではあるが改善されている。景観上の観点から、植樹の撤去、防草シートの敷設など、管理者に引き続き要望していく。



▶雑草が茂る緑地帯

## 安全に曲がれるよう 隅切りを行え

県との協議を進めたい

直角交差点

酒井 議員

県道河北縦断道路下り線から能瀬地内へ入るための交差点は、直角の三差路となっている。そのため狭く感じる上、ガードレールによって車線が確認しづらく、曲がりにくい。

交差点の隅切りを大きく取り、少しのカーブで安全に曲がれるように県へ改善を求めよ。

岩本 都市建設課長

交差点部の設計は、道路構造令に基づき実施されていると聞く。

交差点内は減速しての走行が基本であり、かほく市方面からの右折車乗り入れの安全確保も要するため、慎重な検討が必要だ。道路管理者である県と、現地調査を含め協議を進めたいと考えている。



▲事故のないように





道下政博 議員

# 結婚

## 低所得者の新婚生活を支援せよ 事業導入の準備を進める

経済的な理由により結婚をためらう若者が増えているが、結婚した後も住居に関連する金銭問題に悩むことが多いようだ。定住促進にもつながらる県の結婚新生活支援事業を採用し、結婚を希望する低所得者を支援せよ。

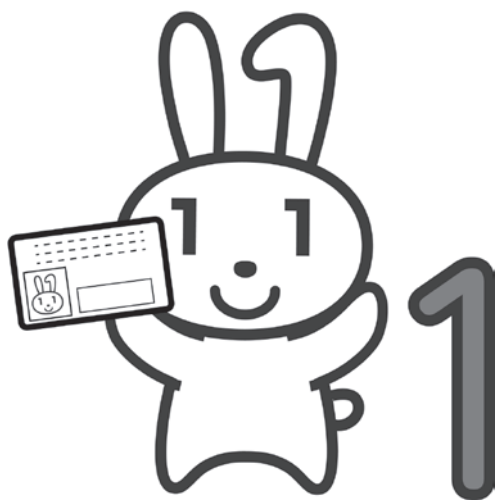
道下議員



◀幸せへの支援を

この事業は平成29年度も存続する。1次申請の受付はすでに終了しているが、受付開始見込みの2次申請に備え、補助要綱の策定と事業実施計画書の作成を行い、事業の導入に向けて準備を進める。

矢田町長



▲便利になるといいね

道下議員

# マイナンバー

## カード交付率の向上を図れ

### 出張受付サービスを 考えている

マイナンバーカードの交付率向上を図るためには、先進自治体における事例が参考になる。申請手続きのため、役場に出向くことができない

住民への支援体制を整備せよ。

また、町内施設を利用することでカードにポイントが付与される制度を採用し、その普及を図れ。

矢田町長

平成29年度は、公民館などへ職員が出向き、必要書類の確認と本人の写真撮影を行い、後日カードを郵送する出張受付サービスを考えている。

自治体と商店街などが協力し、自治体ポイントや店舗での購入ポイントを通じた活用する方策を国が実証実験を開始する予定になっている。当町としては、こうした取り組みを注視し、今後検討していきたい。

### その他の質問

Q スマホでのがんリスク判定システム導入を。

A 町HPに「がんリスクチェック」をリンク掲載したい。

Q 無電柱化推進計画の予定は。

A 現在のところ予定はない。



森川 章 議員

## 地域力

### マンパワー向上の

### 施策を示せ

### 社会教育団体の育成と

### 活動推進に取り組む

森川 議員

地域の活性化には地域力の向上が欠かせず、地域のマンパワーを生み出す社会教育団体の活動が鍵となる。

団体の活動状況と、地域力を高めるための教育委員会としての施策を示せ。

吉田 教育長

地区青年団では、団員の確保と役員のなり手不足など課題はあるものの、町の社会教育団体は、活発に活動が行われている。

今後後継者を育成しながら活動されることを期待している。

地域力を高める柱は、家庭教育の充実、地域コミュニティづくりの推進と社会教育の充実、社会教育団体の育成と活動の推進であると考えている。今後、着実に取り組むたい。



▶みんなで力をあわせて (津幡地区区民運動会)

## 入園希望児 受け入れの現状は

### 受け皿の拡充と 受け入れ態勢を強化

## 保育園

森川 議員

当町でも希望する保育園への入園申し込みを巡り、0歳児の入園困難などさまざまな問題が顕在化している。申し込みと受け入れの現状は、保育士の労働環境、多様性が求められる保育サービス、保育園舎の老朽化など課題が山積しているが、改善策はあるのか。



▲みんな一緒に楽しく遊ぼう (井上保育園)

小倉町民福祉部長

町立保育園では、0歳児の入園希望増加に対応し、より安全に保育を提供するため、看護師などの配置を3園から5園に増やして受け皿の拡充と受け入れ態勢の強化も図っている。

また、子育て中の保育士も働きやすい短時間勤務を組み入れるとともに、臨時・嘱託保育士の賃金ベースアップをし、処遇改善も図っている。今後、必要な保育量の確保に努めるとともに、保育の質とサービス向上を図っていききたい。

### その他の質問

**AQ** 婚活支援の状況は。結婚推進員による婚活イベントなど、結婚相談事業を実施している。





洲崎正昭 議員

## 設置に向けた ビジョンを示せ

### 基本構想を策定したい

### 津幡駅東口

#### 洲崎 議員

津幡駅東口の設置に向けた予算が計上されているが、事業の進捗状況と今後の見通しは。

また、駅を核とした魅力あるまちづくりのため、用途指定の見直しや明確なビジョンを示し、多様な企業誘致を目指すべきだ。

◀開発が見込まれる東口



#### 矢田 町長

平成28年度は地方創生加速化交付金の採択により、津幡駅周辺まちづくり基本構想を策定することとした。

基本構想では、駅東部地区での企業、住居、宿泊施設、商業施設などコンパクトな魅力ある街の形成を考えている。

29年度は駅東口の必要性につき、鉄道事業者や国・県などと協議を行うため、協議資料となる基本計画を策定し、事業化を目指したい。

## 体育施設

### 偏在を是正せよ

### 施設の建設は相談しながら

### 検討していきたい

#### 洲崎 議員

当町の2つの中学校区内にある体育館面積を校区内人口と比較すると、津幡中学校区では1人当たり0.534㎡、南中学校区では同0.176㎡で

あり、3倍超の格差が生じている。体育施設の偏在を是正する上でも、南中学校隣接地に南部体育館を建設してはどうか。

#### 吉田 教育長

中学校区単位で考えた場合、南中学校区には体育施設は少ないが、学校教育活動においては両中学校とも施設面では県内でも恵まれた環境にある。なお、津幡運動公園の体育施設は、町全体の施設と考えている。

新たな体育施設の建設は、町当局と相談しながら検討していきたい。

#### その他の質問

**Q** 中橋久左衛門碑の保護を図れ。

**A** さらなる周知、継承に努めたい。



▲津幡南中学校体育館



西村 稔 議員

## 浄化槽

不十分な管理に対し  
行政指導せよ

必要に応じて県に報告する

### 西村 議員

浄化槽管理がされていない居住者に対しては行政指導を行わなければならないが、10年以上も管理委託をしていないため、悪臭がして困るという言

葉を耳にした。町は今後の受理や管理の指導は知事が行う。設置後は年1回、水質の法定定期検査が義務付けられている。設置後の管理は、住民から苦情があつた場合、必要に応じて県に報告し、行政指導を依頼する。

### 山本 上下水道課長

浄化槽法により設置届の受理や管理の指導は知事が行う。設置後は年1回、水質の法定定期検査が義務付けられている。設置後の管理は、住民から苦情があつた場合、必要に応じて県に報告し、行政指導を依頼する。

また、公共下水道未接続世帯には戸別訪問などを実施し、必要性を理解していただき、接続率のさらなる向上に努めていく。



▲早めの接続を

## 議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります  
各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします



# 追跡 あの質問のゆくえ



▲ふるさと納税の紹介

これまでに行われた質問や提言がその後どう取り組まれたか、レポートする。

## ふるさと納税に特典を与えよ

平成26年6月会議 角井外喜雄議員

ふるさと納税ができ、6年が経過した。納税者は税制上の優遇処置が適用されることや、謝礼品を目的として寄附される方が多くいる。各市町村は工夫を凝らした謝礼品を用意し、インターネットを活用して喚起を促している。

当町もさまざまな特典を用意したパンフレットを作成し、ふるさと納税推進に取り組む。

## ふるさと納税者の思いに どう対応する

平成27年9月会議 八十嶋孝司議員

ふるさと納税制度導入から7年余り経過し、関心も高まりを見せている。自治体によっては財政面でも大いに寄与している。

ふるさとを応援したいという納税者の思いに対し、どう対応していくのか。

### 答 弁

## 企業、生産者から安価で 提供いただければ検討する

制度導入時、当町ではふるさと納税の趣旨を尊重し、特産品の提供を行わないとした経緯がある。現在、寄附者には礼状とあわせて名前を掲載した広報つばたを送付している。

今後、この制度を活用したい企業、生産者から特産品や自社製品を安価で提供いただければ特典として検討したい。

### 答 弁

## 町特産品を返礼品に活用したい

町内産品のうち、特に優れたものを津幡ブランドとして認定し、納税の返礼品としても活用したい。

ブランド化により、知名度の向上と地域産業の活性化につなげ、ふるさと納税の推進にも寄与していきたい。

その後

### その後

## 津幡ブランドを返礼品に活用

皆さまの「津幡町を応援したい」という気持ちに応えるとともに、津幡ブランドのさらなる情報発信を行うため、平成28年12月からふるさと納税寄附返礼品に津幡ブランドの活用を開始した。

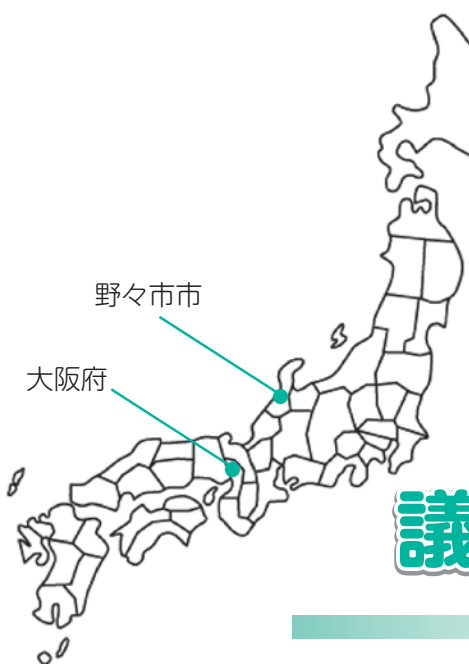
倶利伽羅そばなどの津幡ブランド認定品の中から、寄附額に応じて返礼品を選択することができる。



▲返礼品の一部

# 先進地に学ぶ

## 委員会視察レポート



野々市市

大阪府

### 議会改革検討

### 特別委員会

1/24

予算決算常任委員会の

分科会方式を学ぶ

(石川県野々市市)

#### 【視察の目的】

予算などの審査において、委員会（全体会）と分科会のそれぞれの役割と具体的な審査の進め方を研修する。

#### 【研修内容】

野々市市で行われている予算決算常任委員会の審査の流れは、まず全体会で議員全員が担当部課から説明を受け、その後分科会で予算審査を行い最後に全体会を開いて分科会報告と採決を行っている。

分科会の活性化など課題も多いようで、当町の導入に向けてはさらに検討を重ねる必要があると感じた。

### 議会のICT化、タブレット端末の導入を学ぶ

(大阪府)

2/13



野々市市議会に学ぶ

#### 【視察の目的】

議会におけるタブレット端末の導入を検討するため、有効性や導入に向けての課題などを研修する。

#### 【研修内容】

初めに、安城市議会議員からタブレット導入に至る経緯や効果、今後の課題についての報告があった。導入効果は約3万枚の配付資料の削減、電子スケジュールや会議システム、行政調査におけるタブレット活用などが認められる。

次に、2つの企業からタブレットの説明や操作体験が行われた。テレビ電話機能を利用した視察研修、ビッグデータ・通信技術を活用した各自治体との協働によるまちづくりも紹介された。

ICT技術を活用した先進地の取り組みを知ることができ、有意義であった。

### 研修報告

2/9

研修会

文教福祉常任委員会

「河北中央病院の取り組みと課題  
津幡町民の安心のために」

説明員

寺崎修一 病院長



タブレットを手に





▲恒例の苗配布

苗の種類・数	場所	日時
千成ヒヨウタン 50鉢	県森林公園緑化の広場	4月29日(土・祝) 午前10時30分～
大ヒヨウタン 50鉢		
ゴージャス 320鉢		
サルビア・ペゴニア・マリイ 420鉢		
ゴールド 420鉢		

町議会県森林公園活性化対策特別委員会は、「県民みどりの祭典」で千成・大ヒヨウタンのほか、ゴージャス・サルビア、ペゴニアなどの苗合計840鉢を配布します。ぜひご来場ください。

840鉢

無料配布

ゴージャス・ヒヨウタン苗など

4/29

県民みどりの祭典で

# スマホ・タブレットで 議会だよりを



## マチイロ

スマートフォンやタブレット端末で、「広報つばた」や「つばた議会だより」を読むことができます。

利用は無料です。App StoreまたはGoogle Playから「マチイロ」を検索してダウンロードしてください。

議会の会議録は  
町議会ホームページで  
みることができます。

## 議会を傍聴しましょう

◎町政一般質問は、年4回(3月、6月、9月、12月)行われます。

お問い合わせは、議会事務局 (Tel.288-6410)



津幡町HP携帯版

# みんなで楽しくやってみます!!

## サークル紹介第30回

### 川尻会獅子舞響

伝統芸能を楽しむ♪



代表 **村上 敏徳**  
むらかみ としのり

えていくために定期的な稽古を積み、また祭事のみではなく、さまざまな機会で披露するために活動をしています。

発足して4年目を迎えますが、毎年元日には、ショッピングモールでの演舞依頼があり、元日が近づく、地域の方から「今年も獅子舞やるげんろ？」と問い合わせがあるとのこと。

住んでいる場所や年齢性別も問わず、祭りが好きだというメンバーが集まって、地区の祭事をはじめ、各種イベントに参加しています。

津幡町川尻地区の伝統芸能「獅子舞」は、勇壮な獅子舞として継承されてきています。各家を回り、剣士が獅子を退治することによって、家の邪気払い、無病息災、家内安穩、そして秋の豊穰を祈り行われる秋の祭礼です。

この秋祭りで行われる獅子舞を研究し、技を伝

- ◆ 練習場所と時間  
☆ 井上公民館  
毎週木曜日  
20時～21時
- ◆ 連絡先  
☎ 090-2093-10418 (村上)

## ディスカバー つばた⑱

このコラムは、町内の名所・伝承を紹介します。

### ～倶利伽羅公園（倶利伽羅）～

倶利伽羅山（標高277m）の頂上付近にあり、八重桜の名勝として知られる、人気のお花見スポットです。秋には、鮮やかな紅葉も満喫できます。河北潟や日本海などが眺望でき、散策に最適の公園です。

なおこの地には、万葉集歌碑や倶利伽羅峠一帯に桜を植え続けた高木勝巳の胸像もあります。



▲八重桜は4月下旬から見頃を迎えます

## 表紙の題字は

井上小学校6年

横井 姫菜さんの作品です。

津幡町は自然が豊かなきれいな町です。地域の皆さんで、津幡町をきれいにする取り組みなどをしていきます。私も地域の皆さんも、そんな津幡町が大好きです。



## あとがき

表紙写真を撮ること8回目。保育園に行く、園児の元気に圧倒され、最初は撮るだけで精いっぱいでしたが、今では楽しく撮らせていただいています。

園児の撮影は短時間での勝負。現場では全員の表情が分からなく、祈る気持ちで連写しています。完璧な写真は撮れませんが、園児の笑顔を皆さんにお届けできるように、今後も頑張っていきます。

- 編集委員長 塩谷 道子 (荒井)
- 副委員長 荒井 道子
- 委員 竹内 竜也
- 井上新太郎
- 八十嶋孝司
- 森山 時夫